

為替変動の影響に関する調査

(令和7年8月調査)

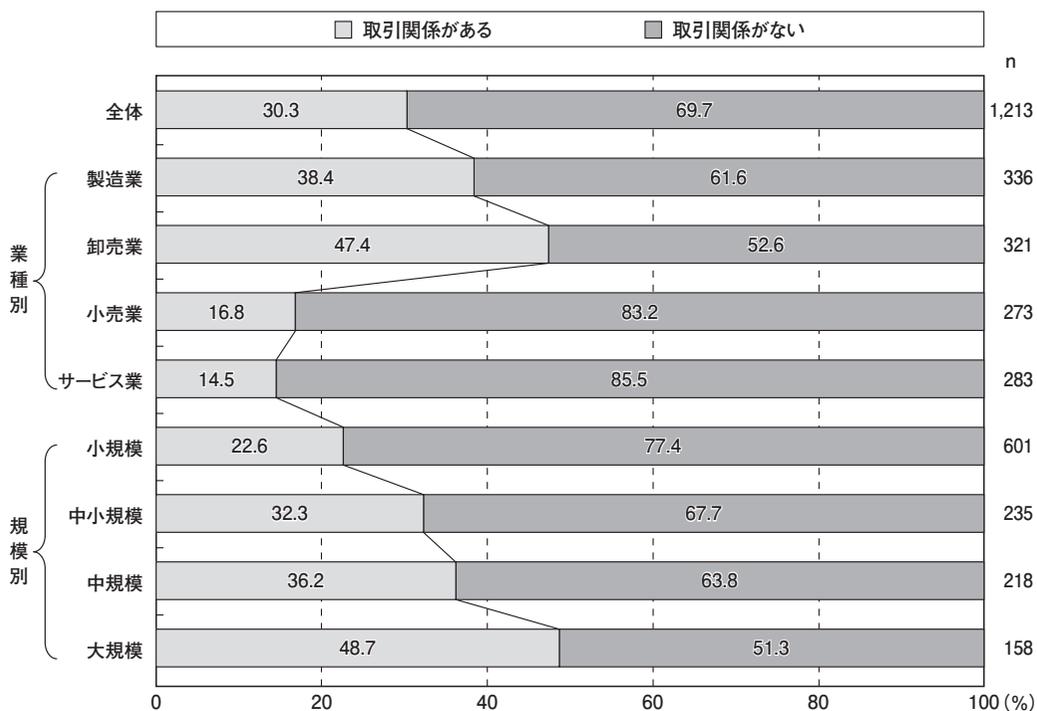
1. 海外との取引関係の有無

海外と何らかの取引関係があるかについては、「取引関係がある」と回答した企業が30.3%となった。約7割の企業は、海外との「取引関係がない」と回答した。

業種別にみると、他の業種に比べて卸売業は「取引関係がある」が47.4%と高い。一方、小売業とサービス業は「取引関係がある」がともに1割台にとどまった。

規模別にみると、他の規模に比べて小規模は「取引関係がない」が77.4%と高く、大規模は「取引関係がある」が48.7%と高い。

図表1 海外との取引関係の有無



注) 無回答を除き集計。規模別は規模不明を除く。

2. 海外との取引関係の内容

海外との取引関係があると回答した企業の取引内容（複数回答）は、「輸入」が65.6%と最も高く、「輸出（商社経由を含む）」（以下「輸出」という。）が32.1%、「顧客が輸出」が19.9%の順で続いた。

業種別にみると、卸売業、小売業、サービス業は第1位が「輸入」となり、特に卸売業と小売業はともに8割以上である。他の業種に比べて製造業は「輸出」の52.6%と「顧客が輸出」の33.6%が高い。

規模別にみると、規模が大きくなるほど「輸出」が高くなり、大規模は47.1%となった。規模別では全ての規模で第1位が「輸入」、第2位が「輸出」、第3位が「顧客が輸出」となった。

図表2 海外との取引関係の内容

区分	順位						n
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	
全体	輸入 65.6	輸出 32.1	顧客が輸出 19.9	その他 6.5	業務提携 4.8	現地拠点 3.7	352
業種別	製造業	輸出 52.6	輸入 51.7	顧客が輸出 33.6	現地拠点 7.8	業務提携 4.3	116
	卸売業	輸入 80.1	輸出 29.1	顧客が輸出 14.6	現地拠点 2.6	その他 2.0	151
	小売業	輸入 80.4	輸出 8.7	その他 6.5	顧客が輸出 4.3	業務提携 0.0	46
	サービス業	輸入 33.3	その他 17.9	業務提携 15.4	顧客が輸出 10.3	輸出 0.0	39
規模別	小規模	輸入 63.6	輸出 18.9	顧客が輸出 6.8	業務提携 3.8	現地拠点 2.3	132
	中小規模	輸入 73.0	輸出 17.6	顧客が輸出 5.4	業務提携 1.4	その他 1.4	74
	中規模	輸入 64.5	輸出 21.1	顧客が輸出 7.9	業務提携 6.6	その他 3.9	76
	大規模	輸入 62.9	輸出 47.1	顧客が輸出 8.6	業務提携 7.1	その他 2.9	70

注) 「輸出」は商社経由を含む。海外との取引関係の有無（図表1）で「取引関係がある」とした企業のうち無回答を除き集計。規模別は規模不明を除く。複数回答。

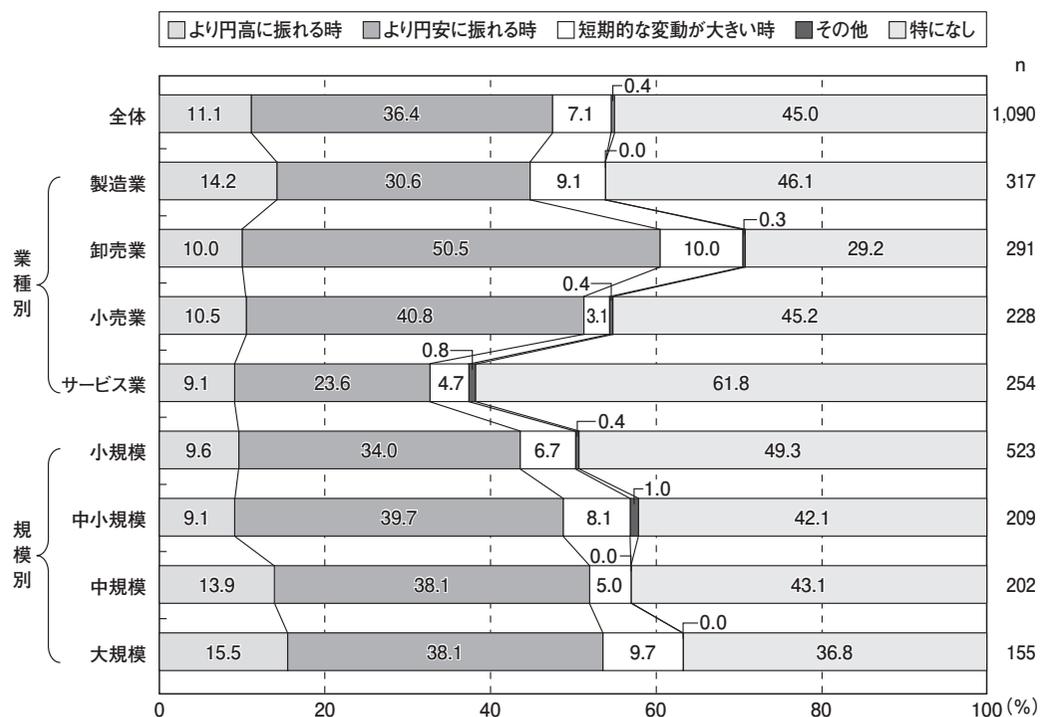
3. 為替変動による収益悪化の影響

為替変動により最も収益が悪化するの、「より円安に振れる時」(以下「円安」という。)が36.4%と最も高く、「より円高に振れる時」(以下「円高」という。)が11.1%、「短期的な変動が大きい時」が7.1%の順で続いた。なお、「特になし」が45.0%となった。

業種別にみると、全ての業種で「円安」が「円高」を大きく上回った。卸売業は「円安」が50.5%となった。

規模別にみると、他の規模に比べて大規模は「円高」が15.5%、「短期的な変動が大きい時」が9.7%と高い。

図表3 為替変動による収益悪化の影響



注) 無回答を除き集計。規模別は規模不明を除く。四捨五入のため、合計が100%にならない場合がある。

4. 為替変動の影響を受ける通貨

海外との取引関係があると回答した企業の為替変動の影響を受ける通貨(複数回答)は、「米ドル」が75.6%と最も高く、「ユーロ」が22.2%、「中国元」が13.4%の順で続いた。

業種別にみると、全ての業種で第1位が「米ドル」となり、卸売業、小売業、サービス業は第2位が「ユーロ」となった。

規模別にみると、全ての規模で第1位が「米ドル」となった。他の規模に比べて大規模は「中国元」(17.6%)が高い。

図表4 為替変動の影響を受ける通貨

		順位						
区分	順位	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	n
業種別	全体	米ドル 75.6	ユーロ 22.2	中国元 13.4	特になし 11.6	その他通貨 7.1	韓国ウォン 3.4	352
	製造業	米ドル 74.8	特になし 16.5	中国元 15.7	ユーロ 14.8	韓国ウォン 5.2	その他通貨 3.5	115
	卸売業	米ドル 82.0	ユーロ 25.3	中国元 14.0	その他通貨 8.0	特になし 6.0	韓国ウォン 2.7	150
	小売業	米ドル 58.7	ユーロ 32.6	特になし 15.2	中国元 10.9	その他通貨 8.7	韓国ウォン 0.0	46
	サービス業	米ドル 73.2	ユーロ 19.5	特になし 14.6	その他通貨 12.2	中国元 7.3	韓国ウォン 4.9	41
	規模別	小規模	米ドル 75.8	ユーロ 19.5	中国元 12.5	特になし 9.4	その他通貨 7.8	韓国ウォン 1.6
中小規模	米ドル 76.7	ユーロ 34.2	中国元 12.3	その他通貨 9.6	韓国ウォン 8.2	特になし 6.8	73	
中規模	米ドル 74.0	ユーロ 22.1	特になし 15.6	中国元 11.7	その他通貨 3.9	韓国ウォン 2.6	77	
大規模	米ドル 75.7	中国元 17.6	特になし 16.2	ユーロ 14.9	その他通貨 6.8	韓国ウォン 2.7	74	

注) 海外との取引関係の有無(図表1)で「取引関係がある」とした企業のうち無回答を除き集計。規模別は規模不明を除く。複数回答。

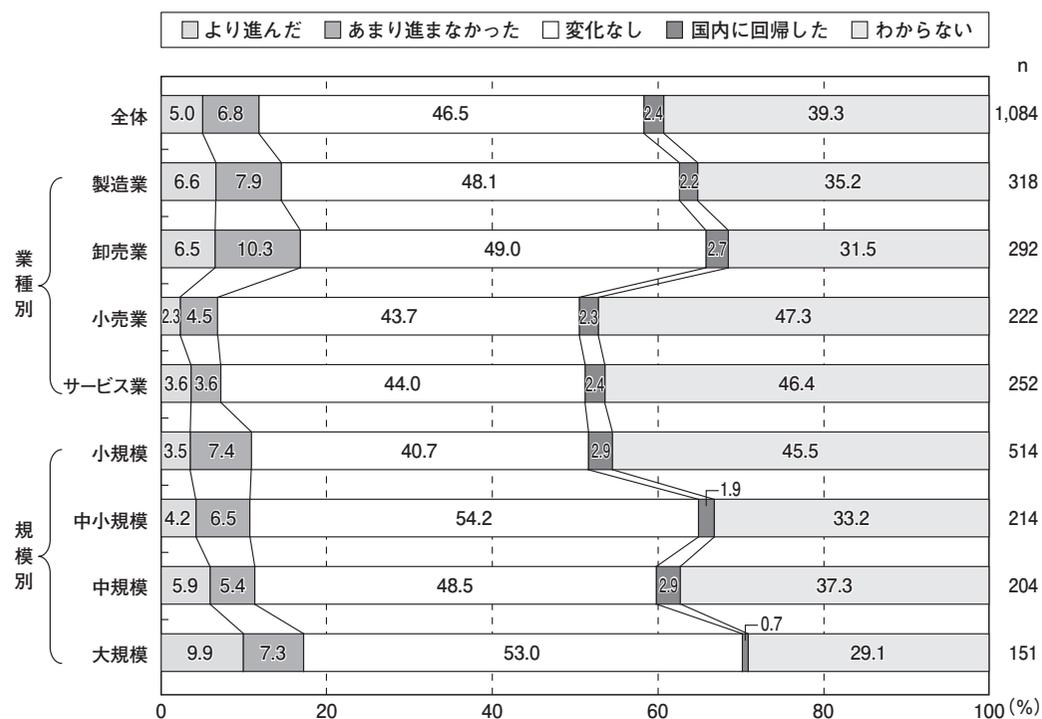
5. 取引先の海外展開・生産移転の状況

1年前と比較した取引先（顧客や仕入先）の海外展開や生産移転の状況は、「変化なし」が46.5%と最も高く、「わからない」が39.3%、「あまり進まなかった」が6.8%の順で続いた。

業種別にみると、製造業と卸売業は「わからない」がともに3割台にとどまり、取引先の海外展開・生産移転の状況を把握している企業の割合が高い。他の業種に比べて卸売業の「国内に回帰した」は2.7%と高い。

規模別にみると、規模が大きくなるほど「より進んだ」が高くなり、大規模は9.9%を占めた。

図表5 取引先の海外展開・生産移転の状況



注) 無回答を除き集計。規模別は規模不明を除く。四捨五入のため、合計が100%にならない場合がある。